

令和6年度児童相談所虐待相談受付件数の内訳 (政令指定都市・児童相談所設置市を除く)

(比率は、小数点以下第2位を四捨五入した小数点以下第1位までを表記しました。このため、百分率の合計が100%にならないことがあります。)

1 児童相談所別件数

(件)

中 央	平 塚	鎌倉三浦地域	小田原	厚 木	大和綾瀬地域	計
2, 054	1, 564	625	933	1, 748	1, 099	8, 023

2 内容別件数の年次推移(5年間)

- 引き続き心理的虐待が最も多く、全体の半数を上回っています。

(件)

	身体的虐待	保護の怠慢 ないし拒否	心理的虐待	性的虐待	計
2年度	1, 128	1, 100	3, 966	37	6, 231
3年度	1, 200	1, 198	4, 292	52	6, 742
4年度	1, 255	1, 424	4, 560	51	7, 290
5年度	1, 253	1, 503	4, 627	66	7, 449
6年度	1, 377 (17. 2%)	1, 572 (19. 6%)	5, 005 (62. 4%)	69 (0. 9%)	8, 023 (100%)

3 対象年齢別件数の年次推移(5年間)

- 乳幼児が、合計3,050件で、全体の4割近くを占めています。

(件)

	乳児 (0才児)	幼児	小学生	中学生	中学卒業 以上	計
2年度	457	2, 138	2, 094	988	554	6, 231
3年度	461	2, 350	2, 226	1, 072	633	6, 742
4年度	516	2, 478	2, 418	1, 144	734	7, 290
5年度	473	2, 402	2, 617	1, 163	794	7, 449
6年度	565 (7. 0%)	2, 485 (31. 0%)	2, 757 (34. 4%)	1, 329 (16. 6%)	887 (11. 1%)	8, 023 (100%)

4 経路別件数の年次推移(5年間)

- ・ 引き続き警察からの通告が最も多く、全体の4割を占めています。

(件)

	家族 親戚	近隣 知人	子ども 本人	福祉事務所 町村役場	児童委員	保健機関	医療機関
2年度	915	816	102	373	12	30	125
3年度	1,017	986	154	405	8	15	177
4年度	1,072	880	123	466	7	12	178
5年度	1,094	888	146	512	5	36	164
6年度	1,164 (14.5%)	773 (9.6%)	150 (1.9%)	595 (7.4%)	3 (0.0%)	18 (0.2%)	194 (2.4%)

児童福祉 施設等	警察	学校等	他の 児童相談所	その他	計
77	2,643	676	375	87	6,231
62	2,776	626	400	116	6,742
112	3,117	723	470	130	7,290
86	2,990	916	468	144	7,449
132 (1.6%)	3,491 (43.5%)	928 (11.6%)	405 (5.0%)	170 (2.1%)	8,023 (100%)

<参考>

5県市別虐待相談受付件数

(件)

	県所管	横浜市	川崎市	相模原市	横須賀市
5年度	7,449	9,606	3,962	1,673	872
6年度	8,023	9,365	4,270	1,798	899

※横浜市は、虐待相談対応件数。